

## ユニバーサルプロテアーゼ基質

Cat. No. CSUB-0520

Lot. No. (See product label)

## はじめに

**用途** 原理プロテア―ゼによる処理により、レゾルフィン標識ペプチドがレゾルフィン標識カゼイン

から放出されます。これらは三塩化酢酸によって沈殿させることはできません。上清中のこれらのレゾルフィン標識ペプチドの濃度は、存在するプロテアーゼ活性に相当します。ユニバーサルプロテアーゼ基質をプロテアーゼの一般的な基質として使用し、酵素調製物の汚染などの微量プロテアーゼ活性を□出します。均一なアッセイで分光光度法および蛍光測定法で測定で

きます。

別名 プロテアーゼの基質; カゼイン; レゾルフィン標識; プロテアーゼ基質、ユニバーサル

製品情報

*形態* 凍結乾燥された

濃度 1 mg/mL

*基質* プロテアーゼ

使用法とパッケージング

*調製方法* 作業濃度: 約 1 mg/ml 保存条件(作業溶液): -15  $\sim$  -25 °C 水溶液は、-15  $\sim$  -25 °Cで

数ヶ月間安定し、 $2\sim8$  °Cで $2\sim3$ 日間安定しています。水溶液は、 $-15\sim-25$  °Cでアリコート保存することを推 $\square$ します。繰り返し凍結と解凍が可能です。 $15\sim25$  °Cでは、製品

は溶液中で急速に加水分解されます。

保管・発送情報

*保存方法* -20℃

**輸送条件** ドライアイス